

学校案内2023



岩手県立前沢高等学校
Iwate Prefectural Maesawa High School

聰く 明るく 遅しく



本校の教育目標

「聰(さと)く 明(あかる)く 遅(たくま)しく」の校訓のもと、知・徳・体を備え、
調和のとれた人格を有し、地域社会や国際社会の発展に寄与する人材の育成

学习

確かな学力を身につけさせるための学習指導

丁寧な個別指導と多様な進路に対応した科目選択

基礎的・基本的な知識や技術を習得させ、すべての学問の土台となる確かな学力の育成を図ります。また、進学・就職のどちらにも対応できる充実した学習内容が用意され、活発な部活動と楽しい学校行事がバランスよく行われています。



學習指導

1・2年生の特色

- 普通教科・科目である、国語・地歴公民・数学・理科・英語・保健体育・家庭・芸術・情報などを学びます。
 - 進路実現のために課外授業や添削指導を行っています。
 - 大学・短大・専門学校・就職などの進路希望に応じて、ガイダンスや進路講話を実施し、進路意欲を高めます。

取得できる資格・検定

漢字能力検定、実用英語技能検定、危険物取扱者、ビジネス文書実務検定、情報処理検定、商業経済検定

教育課程（令和5年度）

単位	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31
1年生	現代の国語		言語文化		公共		数学Ⅰ		数学A	地学基礎		化学基礎	体育		保健	英語コミュニケーションⅠ		家庭総合		情報I	選択芸術(音楽Ⅰ,美術Ⅰ)		H.R活動	総合的研究の時間							
2年生			論理国語		古典研究		地理総合		歴史総合				数学Ⅱ	化学基礎	生物基礎	体育	保健	英語コミュニケーションⅡ		家庭総合		選択(論理・表現Ⅰ,ビジネス基礎)	選択(音楽Ⅱ,美術Ⅱ)		H.R活動	総合的研究の時間					
3年生 (Aコース)			現代文B		古典B		日本史B		政治・経済				数学Ⅰ発展	体育	英語会話		簿記		情報処理		選択(国語表現,学びの理科)		選択(実践音楽,実践美術,フードデザイン)	選択(H.R活動)		総合的研究の時間					
3年生 (Bコース)			現代文B		古典B		日本史B		体育		コミュニケーション英語Ⅲ		選択(世界史B,近現代日本史)		選択(政治・経済,数学B)		選択①数学Ⅲ(5)②数学Ⅱ発展(3)+(実践音楽,実践美術,英語会話,情報処理)(2)		選択(物理,化学,生物)		H.R活動	総合的研究の時間									

進路

社会や企業から求められる人材の育成を図る進路指導

本校では、進学・就職どちらの希望についてもきめ細かい進路指導が受けられ、生徒一人ひとりが進路目標に向けた取り組みを行います。

その結果、下記のとおり優れた進路実績を上げています。進学希望者には個別添削指導・放課後課外授業や大学・短大・専門学校等の希望別に定期的なガイダンスを行うとともに、就職希望者には書類作成・礼法指導・面接練習や定期的なガイダンスを行い、進路実現に向けた指導を行っています。

進学実績（令和2年度～令和4年度）

【私立大学】

盛岡大学、富士大学、岩手保健医療大学、東北学院大学
宮城学院女子大学、東北生活文化大学、東日本国際大学
国際医療福祉大学、千葉商科大学、東北芸術工科大学
青森大学、城西大学、東北福祉大学、東海大学
神奈川工科大学、仙台大学

【短期大学等】

盛岡大学短期大学部、修紅短期大学、函館短期大学
弘前医療福祉大学短期大学部

【医療系専修・専門学校】

水沢学苑看護専門学校、一関准看護高等専修学校
東北保健医療福祉専門学校、仙台健・スポーツ専門学校
国際医療福祉専門学校一関校、岩手医科大学医療専門学校

【各種学校】

岩手県立千厩高等技術専門校、北上コンピュータ・アカデミー
専修大学北上福祉教育専門学校、盛岡医療福祉スポーツ専門学校
盛岡ヘアメイク専門学校、盛岡ペットワールド専門学校
東北ヘアーモード学院、大原スポーツ公務員専門学校盛岡校
北日本医療福祉専門学校、宮城文化服装専門学校
仙台デザイン専門学校、岩手理容美容専門学校
北日本ハイテクニカルクッキングカレッジ
日本デザイナー芸術学院仙台校、東北動物看護学院
仙台理容美容専門学校、盛岡外語観光＆プライダル専門学校
菜園調理師専門学校、仙台リゾート・スポーツ専門学校
仙台ヘアメイク専門学校、仙台総合ペット専門学校
仙台ECO動物海洋専門学校



就職実績（令和2年度～令和4年度）

【地元企業】

トヨタ自動車東日本株式会社、(株)フジキン
(株)小林機械、(株)天乃屋 岩手工場
イワセキ商事(株)オートバックス水沢店
(株)神文ストア、アイシン東北(株)
UTエイム(株)、イオン東北㈱
(株)小富士製作所 岩手本社工場

【県内企業】

(株)東北佐竹製作所、(株)デンソー岩手
TDK エレクトロニクスファクトリーズ㈱北上工場
キオクシア岩手(株)、トヨタ紡織東北(株)
(株)ベスト、日本ペローズ工業(株)
東北丸大食品 株式会社、(株)フタバ平泉
三光化成㈱、(株)東横インーノ駿駒前
(株)ヤマダデンキ、(株)グランパー

【県外企業】

ヤマト運輸(株)、東日本旅客鉄道(株)

「合格体験記」から卒業生の声（抜粋）

「合格までの道」

国際医療福祉大学 保健医療学部 放射線・情報科学科

私は、この度国際医療福祉大学保健医療学部放射線・情報科学科に学校推薦型選抜で合格することができました。

母が助産師ということもあり、幼い頃から医療系の仕事に就きたいと思っていました。その中で、怪我が多く、何度も病院に通っていた際に励ましてくださった放射線技師の方に憧れを持ち、放射線技師を目指すことを決意しました。

初めて総合型選抜で受験するため、志望理由書、自己推薦書の作成に取り組みました。自分の考えを言葉にするのが難しく、何度も添削していただき、納得のいくものに仕上げることができました。放課後も理科の試験のために夜まで残り先生に教えてもらいながら受験前日まで勉強しました。そして、合格発表の結果は不合格でした。しかし、私は諦めず学校推薦型選抜でもう一度受験することにしました。

二度目の受験に関しては、学校推薦型選抜の出願をした後すぐに志望理由書を書き始めました。学校推薦型選抜は総合型選抜と試験内容が異なっていて、自分の得意分野である理科の科目がない代わりに、グループディスカッションがありました。前回よりも勉強時間を増やし、苦手科目の克服に力を入れて取り組み、面接は聞かれた質問に対して、自分の思っていることを伝えるということを意識し、何度も練習しました。練習するにつれ、自分の思いを伝えられるようになりました。

受験当日は、筆記試験・グループディスカッション・面接という流れでした。筆記試験は理科を除く4教科で解けるか不安でしたが、過去問などで勉強したかいもあり、解ききることができました。グループディスカッションは「日本のジェンダー平等」というテーマでグループ討議をしました。積極的に発言することを心がけるとともに、話を聞き、自分の意見の良いところ、悪いところを見つけるようにしました。面接は、順番が来るまで緊張していましたが、入室したら緊張がとけて練習してきたことを出し切り、後悔なく終わることができました。

私が大学に合格することができたのは、たくさんご指導してくださった先生方、応援してくれた家族、友人のおかげです。これからは将来の目標に向かって勉学に励み、今まで以上の努力をしていきたいと思います。本当にありがとうございました。

岩渕 凜

「夢」

岩渕 涼翔
東日本旅客鉄道株式会社

私はこの度、東日本旅客鉄道株式会社から内定をいただきました。私は早く社会に出て、社会貢献するとともに、お世話になった親に孝行したいと思い、就職する道を選びました。

私が東日本旅客鉄道株式会社を志望したのは、子供の頃から鉄道が大好きで、鉄道関係の仕事に憧れていたからです。また、高校に入学する前から鉄道関係の仕事に就職したいと思っていました。

受験をするにあたって、私は企業のことを改めて知りたいと思い、企業説明会に参加しました。企業説明会では、実際に働いている方々から仕事の話を聞き、気になったことなどを質問し東日本旅客鉄道株式会社についてより深く知ることができました。八月に企業説明会が終わり、地獄のように忙しく大変な日々が始まりました。履歴書書き、面接練習、筆記・適性検査対策に励むことになりました。

最初に、履歴書の作成から取り組むことにしました。一字一字きれいに書くために慎重に作成を進めました。清書では、一文字間違えた時点でやり直しのためとても大変でした。

履歴書が終わった後は、面接練習と筆記・適性検査の対策に励みました。東日本旅客鉄道株式会社の試験では筆記・適性検査、面接、グループディスカッションがあります。面接練習は、宿題みや放課後に取り組みました。最初の面接練習では、上手く応答することができず悔しい思いをしたため、試験まで少しでも多く練習しようと決めて、時間が空いていたら積極的に先生方に面接練習を申し込みに行きました。練習すればするほど自信がつくと思うので時間があるならできるだけやっていただこうが良いと思います。筆記では、国語・数学の問題が提出されるため学校にある過去問の問題集を何回も解きました。クレペリン検査の練習用紙も学校にあるので、作文以外は学校にあるもので大丈夫だと思います。作文は、過去の出題例を参考にして、二回書いていたほうが本番でスムーズに書くことができると思います。グループディスカッションでは何人かでグループを作り一つの問題について話し合い答えを導き出すというもので、初対面の人とでもすぐに話せるコミュニケーション能力が求められると思いました。

試験の日程は、一日目、筆記・適性検査・グループディスカッションで二日目は面接が行われました。グループディスカッションは自分の考えをしっかりと伝えて、積極的に話し合えば試験監督に良い印象を与えることができる、どんどん自分をアピールしましょう。

今回、東日本旅客鉄道株式会社に内定するまでに、先生方や友人、両親、たくさんの方々に応援され助けられてきました。そのため、お世話になった方々に恩返しができるように日々の仕事に全力で励みたいと思います。

生徒会活動

主体的な活動をとおして、
社会や地域への貢献を目指す

生徒会活動では、行事運営も活発に行われ、生徒一人ひとりが成長し個々の能力を発揮できる環境にあります。

また、校内にとどまらず、クリーン作戦やボランティア活動をとおして人とのつながりを深め、社会の一員として、地域や社会に貢献できる取り組みを行っています。



School Life

4月	入学式 対面式
5月	開校記念日 生徒総会 高総体開会式 全体奉仕活動
6月	高校総体 前期中間考査 体育祭 (クラスマッチ・運動会)
7月	三者面談 終業式 夏季休業 中学生1日体験入学
8月	始業式
9月	前期末考査
10月	芸術鑑賞会 前高祭
11月	修学旅行 後期中間考査 インターンシップ
12月	三者面談 終業式 冬季休業
1月	始業式
2月	学年末考査
3月	卒業式 終業式・離任式

部活動

逞しく生きる力を身につけるための部活動

[運動部] バドミントン／硬式野球／ソフトテニス／バスケットボール／卓球

[文化部] 美術／総合文化／JRC／吹奏楽



バドミントン部



第75回岩手県高等学校総合体育大会バドミントン競技

男子学校対抗 優勝

5大会連続29回目(インターハイ出場)

女子学校対抗 準優勝(東北大会出場)

個人対抗

男子ダブルス

優勝 高橋・渡部組(インターハイ出場)

3位 菊地・藤村組(東北大会出場)

4位 千葉・三浦組(東北大会出場)

男子シングルス

優勝 高橋響生(インターハイ出場)

2位 千葉大翔(インターハイ出場)

4位 大矢空翔(東北大会出場)

女子ダブルス

3位 志田・志田組(東北大会出場)

4位 大志田・高橋組(東北大会出場)

女子シングルス

4位 志田真帆(東北大会出場)



バスケットボール部



硬式野球部



卓球部



ソフトテニス部



吹奏楽部



美術部



JRC部



総合文化部



岩手県立前沢高等学校

Iwate Prefectural Maesawa High School

課程 全日制 普通科
創立 大正14年4月1日(前沢女子職業専修学校)
開校記念日 5月1日
全校生徒数 98名(男子55名、女子43名)
教職員数 25名

取得できる資格・検定

漢字能力検定、実用英語技能検定、危険物取扱者、
ビジネス文書実務検定、情報処理検定、商業経済検定

アクセス



- JR 前沢駅西口から徒歩25分
- バス 国道南線「前沢高校バス停」から徒歩10分
- 自動車 平泉前沢ICから約10分

〒029-4206 岩手県奥州市前沢字狐石36-1
TEL 0197-56-2241 FAX 0197-56-2303
学校HP <http://www2.iwate-ed.jp/mae-h/>



Facebook



MAEKOU0581
Instagram



note

「校長挨拶」

本校は、1925年「前沢町立前沢女子職業専修学校」として旧前沢小学校跡地で産声を上げました。以来、幾多の変遷を経て、今年で98年目を迎える歴史ある学校です。

学び舎の窓からは、寝觀音と称される束稻山が優しく横たわり、遠く西方に目を向ければ、焼石連峰や須川岳（栗駒山）など、奥羽山系の山並みを眺めることができます。束稻山の麓には北上川が蕩々と流れ、朝霧が実り豊かな前沢の地を深く覆えば、幻想的な風景が眼前に広がります。

旧国道から本校校舎に至る急な坂道は、思い描いた将来像に向かって一步一步着実に進み続けようとする前高生の強い気持ちを育み、いつしか「青春坂」と呼ばれるようになりました。登っているときは辛い坂道かもしれませんのが、いつしかその辛さも薄れていき、社会人となったときには、この坂道を登りながら悩んだ日々が、実は人生にとってとても大切な時間であったことを実感するでしょう。

この「青春坂」で鍛え抜かれたバドミントン部は、全国屈指の強豪校として知られ、地元はもちろん県内各地から、バドミントンをしたいという熱い志を持った生徒を毎年数多く迎えています。さらに40年以上にわたって取り組んできた地域ボランティアや福祉活動に加え、東日本大震災以降続けております「前高『絆の輪』復興支援ボランティア」などの活動を継続しています。これまでの実績が認められ「ボランティアスピリット賞コミュニティ賞」や「児童生徒実践賞」など、数多くの表彰を受けてきました。また、本校は生徒一人ひとりに寄り添い、きめ細やかな指導することで、就職や進学など多様な進路希望にも対応できる体制を整えています。

本校は令和7年に100周年を迎えます。この歴史ある前沢高校の伝統をさらに輝くものとし、「小さくてもキラリと光る、存在感のある学校」、「地域に根ざして生き生きと元気に活動する学校」、そして「共に支え合い、励まし合う校風」を基盤とし、大きく変容する社会においても挑戦し続けていきます。

将来に思いを馳せ、自分の可能性を信じて、あなたもこの「青春坂」を登ってみませんか。

校長 佐藤 文子